

広町畑の会 定例活動記録

'20.2.9 世話人 森田邦彦

2020年2月9日(日) 9:00-12:00 天候: 晴れ 気温: 2℃→7℃ (寒い朝)

1. 参加者氏名 (氏名順不同、敬称略)

占部治子、金子貴美、菅原三千代、黒川 弘、金森英樹、岩崎三郎、荒川由季、
荒川聡介、荒川尚太、田島加奈子、森田邦彦、 計 11 人

2. 畑の活動内容

(1) 玄ソバの製粉 (倉庫前)

ソバ製粉機の据え付け、電力の確保 (200V) を行い製粉を開始。順調に進む。 **製粉機操作 ⇒**
1 番粉 7.2Kg、2 番粉 2.8Kg 歩留り 60%



(2) 排水路づくり (G、H 区の南縁、B、C 区の西縁)

降雨ごとに水が溜まり耕地が過潤状態となるのを改善するために、20 cm、深さ 20~30 cm の溝をつくり排水を試みる。

寒い中での力仕事 ⇒



仕上がり ⇒



(3) 育苗温床の使用土の運搬配布 (F 区⇒G、H 区)

昨年使用した温床土をリアカーで運搬し耕地に散布した。

一人で
積み込み、運搬、散布 ⇒



(4) シイタケホダ木への菌駒打ち込み (倉庫前)

追加して購入した菌駒 500 個の活用



(5) ナガイモの育成箱づくり ⇒ (A 区柿の木の西)



(6) サトイモ洗い機の修理 (倉庫前)

故障中のサトイモ洗い機を岩崎さんが見事に修理した。 ⇒

3. その他

(1) 2/23 開催の「ソバ打ち教室」について協議

2/9 現在の応募者数 約 10 名、あと約 10 名の受け入れが可能
副材料として、長イモとセリを準備する。セリは当日午前中に採取する。

4. 次回の定例活動予定 2020年2月16日(日)

活動内容: 排水路建設、堆肥の第2畑への運搬、育成箱と育苗箱の土づくりなど。

任意(臨時)活動記録 (氏名順不同、敬称略)

- ・2020年2月4日(火) 3人(斎藤、占部、森田)
活動内容~①シイタケホダ木の穴開け、菌駒打ち込み、打ち込み済みのホダ木の保存
- ・2020年2月7日(金) 1人(森田)
活動内容~①平塚市JAセンターへ農機具展示会(田んぼの会の西田氏と訪問)